

利用のご案内

- 開館時間／午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 休館日／月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)及び年末年始(12月29日から1月1日まで)。ただしGW中(4月27日[土]～5月6日[月])及び水戸の梅まつり期間中は無休
- 臨時休館／10月28日[月]～11月8日[金]、11月25日[月]～12月6日[金]

■入場料

()内は20名以上の団体料金

展示名	一般	満70歳以上	高大生	小中生
志村ふくみ展— 滋賀県立近代美術館 コレクションを中心に—	1,080円 (980円)	540円 (490円)	850円 (720円)	480円 (360円)
生誕90周年記念 手塚治虫展	980円 (850円)	490円 (420円)	720円 (600円)	360円 (240円)
企 画 展 憧れの欧米への旅 —竹久夢二展—	980円 (850円)	490円 (420円)	720円 (600円)	360円 (240円)
展 2019年 茨城県芸術祭美術展覧会	800円 (720円)	800円 (720円)	大学生 800円 (720円)	高校生 以下 無料
第11回現代茨城作家美術展	無料	※所蔵作品展は有料		
名画を読み解く —珠玉の東京富士美術館 コレクション展—	1,080円 (980円)	540円 (490円)	850円 (720円)	480円 (360円)
所蔵作品展	310円 (240円)	150円 (120円)	240円 (170円)	170円 (110円)

※平成31年4月1日現在の料金 消費税の改定等に伴い、料金が変更になる場合があります。

※企画展をご覧の方は、同日中に限り所蔵作品展が無料になります。

※土曜日は、高校生以下は無料です。

(ただし、夏季・冬季及び学年末・学年始における学校の長期休業期間は除く。)

※茨城県民の日(11月13日[水])は無料です。

※以下の方は無料で展覧会をご覧いただけます。

- ・教育課程に基づく教育活動の一環として入館する県内所在の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校(※県外を含む)の児童生徒並びに引率者、教育課程に基づく教育活動の一環として入館する県内幼稚園の幼児の引率者
 - ・国際交流事業として、国外から本県内の学校等に留学している方
 - ・児童福祉法の規定に基づく児童福祉施設、老人福祉法の規定に基づく老人福祉施設及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律の規定に基づく障害者支援施設に入所している方並びに付き添いの方(1人につき付き添い1人まで)
 - ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証の交付を受けている方並びに付き添いの方(1人につき付き添い1人まで)
 - ・生活保護法による扶助を受けている方
- ※満70歳以上の方が無料となる高齢者無料入館日は次のとおりです。
- ・志村ふくみ展: 4月20日(土)
 - ・手塚治虫展: 6月22日(土)
 - ・竹久夢二展: 9月15日(日)～21日(土)
 - ・東京富士美術館コレクション展: 2020年3月7日(土)

県立美術館共通年間パスポート (購入日より1年間有効)

一般3,090円、高大生2,060円、小中生1,030円

※平成31年4月1日現在の料金 消費税の改定等に伴い、料金が変更になる場合があります。

茨城県近代美術館、茨城県天心記念五浦美術館、茨城県陶芸美術館の各美術館が主催する展覧会で、1年間に何回でもご利用いただけます。ただし、茨城県芸術祭美術展覧会(近代美術館)、貸しギャラリー展(つくば美術館・天心記念五浦美術館・陶芸美術館)は除きます。

友の会

【年会費】

一般3,000円、学生2,000円、ファミリー会員5,000円、

特別会員(個人・法人)20,000円

茨城県近代美術館と茨城県天心記念五浦美術館共通の会です。両館主催の展覧会はいつでも無料。各美術館の企画展やイベント、友の会独自の催し物のご案内をお送りします。その他の特典や申込方法は、友の会事務局までお問い合わせください。

- その他／ベビーカー8台、車椅子(美術館専用・座面回転タイプ)1台、車椅子(通常タイプ)7台を貸し出しています。また、1階に障害者用トイレ(オストメイト対応)を設置しています。

交通のご案内

【電車・高速バスをご利用の場合】

■水戸駅まで

- ◎電車／①東京駅からJR常磐線特急で約1時間
②宇都宮駅からJR宇都宮線、JR水戸線で約2時間
③いわき駅からJR常磐線特急で約1時間
- ◎高速バス／①東京駅八重洲南口バスターミナルから約2時間
②茨城空港から約40分
③宇都宮駅から約2時間

■水戸駅から

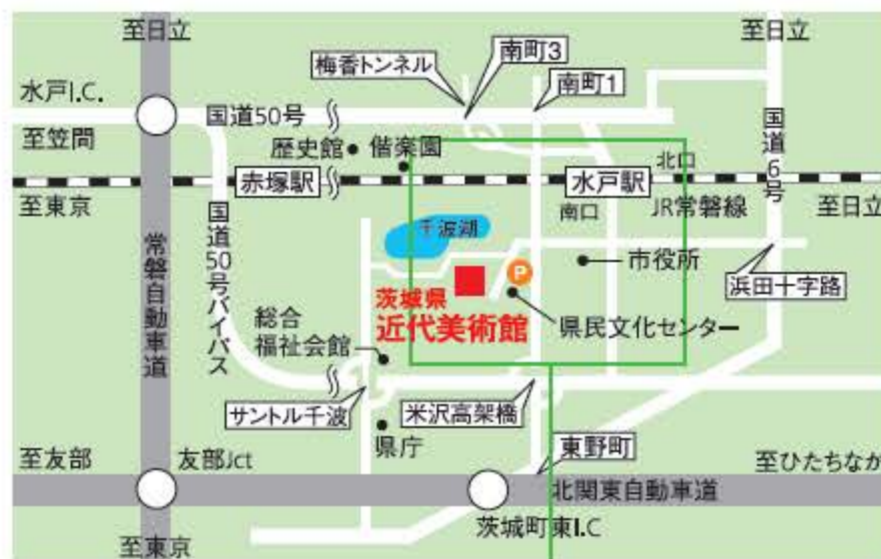
- ◎徒歩／水戸駅南口から約20分
- ◎バス／水戸駅北口⑧番のりばから乗車約5分、「文化センター入口」にて下車
- ◎タクシー／水戸駅南口から約5分

【車をご利用の場合】

常磐自動車道/水戸ICから国道50号バイパス経由、約20分
北関東自動車道/茨城町東ICから約15分。

■駐車場のご利用

当館正面の「文化センター前駐車場」をご利用ください。
駐車料金:普通車410円/マイクロバス820円/大型バス1,540円
※当館総合受付にて入館券をお求めの際、レシートと引換えに駐車料金をご返金いたします。



茨城県近代美術館

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保666-1
Tel.029-243-5111 Fax.029-243-9992
E-mail info@modernart.museum.ibk.ed.jp
URL http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/
Twitter @ibarakinbi



当館の普及・広報事業は愛しの収益金で実施されています。

2019年2月発行

The Museum of Modern Art, Ibaraki

茨城県近代美術館 展覧会・イベント スケジュール 2019年4月—2020年3月

Exhibition Information Apr. 2019—Mar. 2020

志村ふくみ展
—滋賀県立近代美術館コレクションを中心に—
(2019.4.6~6.2)



志村ふくみ
「旬蘭」
1987(昭和62)年
滋賀県立近代美術館蔵

生誕90周年記念
手塚治虫展
(2019.6.15~8.25)



©手塚プロダクション
「手塚治虫漫画全集 鉄腕アトム第1巻」
1979(昭和54)年 表紙絵

憧れの欧米への旅
—竹久夢二展—
(2019.9.7~10.27)



竹久夢二「湖畔の舞妓」大正初期
個人蔵

茨城国体開催記念 企画展示
＜横山大観＞(2019.9.28~10.27)



横山大観
「山に因む十題 雲峰四遊 秋」
1940(昭和15)年
ポーラ美術館蔵

名画を読み解く
—珠玉の東京富士美術館
コレクション展—
(2020.2.20~4.12)



クロード・モネ「睡蓮」1908年
東京富士美術館蔵
©東京富士美術館イメージアライヴ/DNPpartcom

施設紹介

茨城県近代美術館は、昭和63(1988)年、催楽園の眼下に広がる千波湖のほとりに開館し、昨年開館30周年を迎えました。2階には企画展示室、1階には所蔵作品展示室及びアートフォーラム、地階には講堂や講座室があり、さまざまな展覧会やイベントを行っています。また、館内はバリアフリーに配慮したつくりになっているほか、ミュージアムショップやレストランもございますので、安心して楽しくご利用いただけます。

■アートフォーラム

子どもから大人まで自由に楽しめる無料のスペースです。

【展示コーナー】

解説パネルや画材などを展示しています。

【映像コーナー】

所蔵作品の紹介映像や、パソコンのお絵かきソフトなどを楽しめます。

【図書コーナー】

美術関係の図書や雑誌をご覧くださいいただけます。



エントランスホール



アートフォーラム

■中村森アトリエ

大正期に活躍した水戸市出身の洋画家中村森(1887-1924)の東京都新宿区下落合にあるアトリエを、当館敷地内に新築復元し、公開しています。

【開室時間】

火～金曜日:午後1時～3時/
土・日・祝日:午前10時30分～午後3時

【休室日】当館休館日に同じ

*そのほか臨時に休室する場合があります。



中村森アトリエ



ミュージアムショップ レストラン

イベントのご案内

年間をととして様々なイベントを実施しています。情報は随時更新しておりますので、詳細は当館ホームページをご覧ください。

【展覧会関連イベント】

■講演会

展覧会ごとに多彩な講師をお迎えして開催します。

■企画展ギャラリートーク

企画展の見どころを当館学芸員がご紹介します。企画展チケットをご用意ください。

■ようこそ!美術の森へ—学芸員と巡るコレクション

所蔵作品展を鑑賞しながら語り合う、対話型のギャラリートークです。所蔵作品展チケットをご用意ください。

【実施日】毎月第3土曜日 【時間】午前11時～(約30分)

■コレクションミニガイド

展示解説員が毎日、所蔵作品展をわかりやすくご案内しています。所蔵作品展チケットをご用意ください。

【時間】平日:午後1時30分～/土・日・祝:午前10時30分～、午後1時30分～

■オリエンテーション

団体でご来館の際には、展覧会見学前に当館について簡単にご案内します。ご希望の方は事前にご連絡ください。

■ミュージアムコンサート

講堂またはエントランスホールにて、不定期で開催しています。

■子どものためのオープンワークショップ

子ども向けのワークショップを夏と冬の二季に開催します。開催時間中は出入り自由で、どなたでも自由に参加できます。

【参加費】無料



ギャラリートーク

ミュージアムコンサート

子どものためのオープンワークショップ

志村ふくみ展
一 滋賀県立近代美術館
コレクションを中心に
4月6日(土)→6月2日(日)



志村ふくみ[藍装]
1989(平成元年) 滋賀県立近代美術館蔵



生誕90周年記念 手塚治虫展
6月15日(土)→8月25日(日)



©手塚プロダクション
『週刊少年チャンピオン ブラックジャック特集』
1976(昭和51)年3月10日増刊号 表紙絵

憧れの欧米への旅
— 竹久夢二展
9月7日(土)→10月27日(日)



竹久夢二「麗をもつ女」
1932-1933(昭和7-8)年
個人蔵

2019年 茨城県芸術祭美術展覧会
11月9日(土)→11月24日(日)



第11回現代茨城作家美術展
1月18日(土)→2月9日(日)

名画を読み解く
— 珠玉の東京富士美術館
コレクション展
2月20日(木)→4月12日(日)



アンソニー・ヴァン・ダイク
「ベッドフォード伯爵夫人
アン・カーの肖像」
1639年 東京富士美術館蔵
©東京富士美術館イメージアーク/ DNPartoom

茨城国体開催記念 企画展示<横山大観>
9月28日(土)→10月27日(日)



「流燈」
1909(明治42)年
茨城県近代美術館蔵



※日程や内容など一部変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

日本の近代美術と 茨城の作家たち 冬から春へ
4月17日(水)→6月16日(日)
→4月14日(日)



中西利雄「和装」
1937(昭和12)年

日本の近代美術と茨城の作家たち 夏
6月20日(木)→8月4日(日) 8月6日(火)→9月23日(月・祝)
※8月5日(月)に一部展示替え



クロード・モネ「ポール・ドモワの洞窟」
1886年



小川芋銭「<河童百回>白藤源太の脱らみ」
1937(昭和12)年



「山に因む十題 豊峰四遊・其一等」
1940(昭和15)年 茨城県近代美術館蔵

フランス時間旅行
12月7日(土)→1月26日(日)



オノレ・ドー・ミーエ「店子と大家12」
1847年

日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ
1月29日(水)→3月15日(日) 3月17日(火)→次年度
※3月16日(月)に一部展示替え



中村彝
「カルピスの包み紙のある静物」
1923(大正12)年



下村観山「大原之農」
1900(明治33)年

木村武山 彩色 杉戸絵
4月17日(水)→6月16日(日)
→4月14日(日)



堀井英男「青のスペース」1980(昭和55)年

没後25年 堀井英男
4月17日(水)→6月16日(日)
→4月14日(日)



石井柏亭「麻雀」1926(大正15)年

子供の情景
6月20日(木)→8月18日(日)



萬鉄五郎「風塵」
1912(明治45)年頃

夢見る近代洋画
8月20日(火)→10月27日(日)



エドワード・バーン・ジョーンズ「春の鐘」
〔「フラワーブック」(1905年)より〕寄託

夢と幻想の画家 エドワード・バーン・ジョーンズ
『フラワーブック』特集
12月7日(土)→2月24日(月・祝)



エドワード・バーン・ジョーンズ「春の鐘」
〔「フラワーブック」(1905年)より〕寄託

木村武山 彩色 杉戸絵
2月27日(木)→次年度



木村武山「杉戸絵(梅)」
1918(大正7)年頃 寄託

企画展紹介

志村ふくみ展—滋賀県立近代美術館コレクションを中心に—
4月6日(土)→6月2日(日)
植物染料で染めた糸で豊かな色彩による斬新な作品を制作し、重要無形文化財「紬織」保持者(人間国宝)に認定された志村ふくみ。本展では滋賀県立近代美術館所蔵品を中心に、初期から近年に至る志村の芸術をたどります。

生誕90周年記念 手塚治虫展
6月15日(土)→8月25日(日)
漫画家、アニメーターとして世界中のファンから愛される手塚治虫の生誕90周年を記念する回顧展。生涯に手がけた膨大な作品の中から、厳選した原画、資料、映像や愛蔵の品などを展示し、その歴史と作品に込められたメッセージの数々を紹介いたします。

憧れの欧米への旅—竹久夢二展
9月7日(土)→10月27日(日)
大正時代に一世を風靡し、現在も高い人気を誇る竹久夢二の回顧展。これまで紹介されることの少なかった晩年の滞欧米作を中心に、肉筆の美人画や代表作「セノオ楽譜」「婦人グラフ」等のグラフィックデザイン、関連資料まで幅広く紹介します。

2019年茨城県芸術祭美術展覧会
11月9日(土)→11月24日(日)
茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合会等が主催する全県的な公募展です。日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン各部門の入選作品を展示します。※書・写真部門は県民文化センターで展示します。

第11回現代茨城作家美術展
1月18日(土)→2月9日(日)
日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書、写真、デザインの各部門で活躍している現代の茨城を代表する作家たち約100人の作品約100点を展示します。県内の芸術文化の発展に寄与し、併せて新人の台頭を目的に隔年で開催しています。

名画を読み解く 一珠玉の東京富士美術館コレクション展
2月20日(木)→4月12日(日)
東京富士美術館所蔵の西洋絵画コレクションにより、ルネサンスから20世紀までの西洋絵画の見方や読み方を紹介する展覧会。美術史の通史とは別の視点から絵画の見どころや鑑賞のポイントをひもとく「西洋絵画入門」として、珠玉の83点を展覧します。

茨城国体開催記念 企画展示<横山大観>
9月28日(土)→10月27日(日)
「いきいき茨城ゆめ国体」「いきいき茨城ゆめ大会」開催を記念して、水戸市出身の横山大観の芸術を、他県からお越しの皆様にも広く知っていただくため、当館所蔵品と他館の名品約40点によりご紹介します。

所蔵作品展紹介

日本画の横山大観、小川芋銭、洋画の中村彝、彫刻の木内克など郷土の作家を中心とした日本の近代美術と、彼らに影響を与えた西洋美術を季節やテーマによって作品を入れ替えてご紹介します。



他館インフォメーション

- 茨城県天心記念五浦美術館**
〒319-1703 北茨城市大津町橋2083
TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711
URL <http://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>
- 茨城県つくば美術館**
〒305-0031 つくば市吾妻2-8
TEL:029-856-3711 FAX:029-856-3358
URL <http://www.tsukuba.museum.ibk.ed.jp/>
- 茨城県陶芸美術館**
〒309-1611 笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内)
TEL:0296-70-0011 FAX:0296-70-0012
URL <http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

茨城県天心記念五浦美術館	画業50年記念 倉島重友展 4月20日(土)→6月2日(日)	近代陶芸の巨匠 板谷波山展 6月7日(金)→7月15日(月・祝)	入江明日香 一心より心に伝ふる花なれば— 7月20日(土)→9月1日(日)	現代日本画の歩み 天心記念茨城賞の作家たち 9月6日(金)→10月6日(日)	平福百穂展 10月12日(土)→11月24日(日)	いにしえを描く 12月7日(土)→2月2日(日)	ひろがる墨 2月8日(土)→4月5日(日)
茨城県陶芸美術館	第25回日本陶芸展 4月27日(土)→7月7日(日)	おとなも子どもも楽しい 拡大コレクション展 7月20日(土)→8月25日(日)	いきもの狂騒曲 —陶芸フィギュアの現在— 9月7日(土)→11月24日(日)	空調設備改修のため休館 11月25日(月)→1月1日(水)	エミール・ガレの陶芸 1月2日(木)→3月8日(日)		